吉田町浄化槽設置費補助金実績報告書チェックリスト

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック欄 | 提出書類 | ポイント |
|  | 実績報告書（様式第４号） |  |
|  | 工事費請求書の写し又は領収書の写し | 申請者あてか、日付は記載されているか |
|  | 浄化槽保守点検業務委託契約書の写し | 保守点検業者は県登録業者か |
|  | 浄化槽清掃業務委託契約書の写し | 清掃業者は市町許可業者か |
|  | 浄化槽法定検査依頼書の写し | 浄化槽法第7条・第11条検査の依頼書 |
|  | 浄化槽設備士によるチェックリスト |  |
|  | 【単独→合併の設置替えのみ】浄化槽使用廃止届書（２部） | 使用廃止後30日以内に提出 |
| 工事写真 | | ※できるだけ文字がはっきり映るように撮影すること  ※写真の不備・不足が判明した場合には写真一覧中に「写真の不備のあること」「現場での施工を確実に行っていること、また必要に応じて施工の内容」を記載したうえで提出すること。 |
|  | 着工前（埋設場所） | 看板に浄化槽工事業者登録票、浄化槽設備士名及び施工場所等を記載  浄化槽設備士が正面を向き、浄化槽工事業者届済証と工事名黒板を持って撮影  設置場所が遠景からわかる位置で撮影しているか  ※浄化槽設備士の顔と看板に書かれた文字が読み取れるよう、必要に応じて拡大したものを添付すること  ※浄化槽設備士は補助金申請時に設備士免状を提出した者であること |
|  | 【単独→合併の設置替えのみ】単独浄化槽の撤去前後の写真 | 着手前と比較できる写真であること  全撤去していることが確認できるか |
|  | 採掘状況（床付け） | 土留め状況、はしご等の設置状況、スケール等により幅や深さが確認できるか  スケールの目盛りが鮮明に映っているか  ※安全のため適切に土留めを行うこと |
|  | 栗石・捨てコンクリート及び基礎コンクリート | スケール等により配筋、厚み、寸法（縦×横）が確認できるか  ランマ等で転圧している状況が確認できるか。 |
|  | 【支柱設置がある場合のみ】支柱の設置状況写真 | 支柱（配筋、フープなど）の設置状況が確認できるか |
|  | 【既製コンクリート盤を使用する場合のみ】既製コンクリート盤 | スケール等により厚み、寸法（縦×横）が確認できるか、認定シールが見えるか |
|  | 浄化槽本体（※町職員立会） | ラベル及び認定シールが見えるか  ※据え付け前に地上で撮影すること  浄化槽設備士が正面を向き、浄化槽工事業者届済証と工事名黒板を持って撮影  黒板には設置場所（または申請者名）、日付を記載しているか  ※浄化槽設備士は補助金申請時に設備士免状を提出した者であること |
|  | 水平確認（※町職員立会） | 水準器により水平が確認できるか、縦方向、横方向及び気泡の接写  浄化槽設備士が正面を向き、浄化槽工事業者届済証と工事名黒板を持って撮影  黒板には設置場所（または申請者名）、日付を記載しているか  ※浄化槽設備士は補助金申請時に設備士免状を提出した者であること |
|  | 水張り（※町職員立会） | 水張り状況やホースが写っているか  浄化槽設備士が正面を向き、浄化槽工事業者届済証と工事名黒板を持って撮影  黒板には設置場所（または申請者名）、日付を記載しているか  ※浄化槽設備士は補助金申請時に設備士免状を提出した者であること |
|  | 埋戻し | 水締め等により十分な締固めが確認できるか |
|  | 槽内満水確認 |  |
|  | 上部スラブ配筋状況、上部スラブコンクリート | スケール等により厚み、寸法を確認できるか  ※上部スラブが外構のコンクリートと一体になる場合においても配筋部分の寸法がわかるように写真をとること |
|  | 嵩上げ | スケール等により高さを確認できるか、高さは概ね30㎝以内か  ※30㎝を超える場合は、ピットの設置写真を添付すること |
|  | ブロワ設置状況 |  |
|  | 槽内ばっ気状況 | 泡がみえるように |
|  | 【単独又はくみ取り→合併付替えのみ】導入配管経路 | 配管経路すべて  着手前写真と比較できる写真であること |
|  | 放流先 | 暗きょの場合、内部を確認できるものとすること  ※暗きょの場合で、開口不可等により撮影が難しい場合はその旨を記載すること  ※放流配管が側溝に沿ってカットされているか（流れを阻害していないか）  ※町職員が立会をしない場合は、浄化槽設備士のみで撮影 |